

物語の世界に引き込まれる来場者



## 育まれる豊かな想像力 ◎ぬいぐるみおとまり会

10月11日、鬼北町中央公民館図書室で「ぬいぐるみおとまり会」が行われました。この日は、お気に入りのぬいぐるみと一緒に、町内6組の親子が参加。濱口ゆかさんによる、楽器の演奏と合わせた絵本の読み聞かせでは、場面ごとに次々と変わる曲調に、子ども達はどんどん絵本の世界に引き込まれていきました。

その日の夜、ぬいぐるみたちがどんな話をし、どんな遊びをしたのか、子ども達の想像は膨らみます。

ずらりと展示された力作の数々



## 作り上げた自信作、観客らを圧倒 ◎第10回きほく作品展

「第10回きほく作品展」は10月10日から12日までの間、広見体育センターで開催されました。会場には、町内各保育所、小中学校、北宇和高等学校や老人クラブ各支部、そして各種文化団体等による力作がずらりと展示。絵画、工作、書や手芸など、さまざまな分野の個性溢れる作品が一堂に会しました。

訪れた人たちは、子ども達の可愛らしい作品に笑顔を浮かべ、手の込んだ完成度の高い作品には感嘆の声を上げながら、展示された作品一つ一つをじっくり見て回っていました。

鬼北の選手が大活躍



## 「諦めない」試合終了のその瞬間まで ◎鬼北町少年サッカー大会～鬼北ライオンズ杯～

① 神押FC ② 新谷SS ③ 清水FC

「鬼北町少年サッカー大会2014(U-12)～鬼北ライオンズ杯～」は10月25日、鬼北総合公園グラウンドで開催されました。県内の強豪を含む8チームがらは1点1勝を目指し、お互いの闘争本能をぶつけ合う熱戦を繰り広げていました。

その応援を背に、選手らは最後まで懸命にボールを追い続けていました。

主な結果は次の通りです。



## 魚の感触に、子ども達は大はしゃぎ ◎お魚ママさんキャラバン隊

10月15日、愛媛県魚食普及推進協議会が主催する「お魚ママさんキャラバン隊」がみどり保育所を訪問しました。幼年期から、魚に対する親しみを持つてもらうことを目的に実施されている本キャラバン隊。人形劇を通して、魚から取れる栄養やその美味しさ、また「ごみを捨てないで」と海をきれいにすることの大切さを、子ども達に語りかけました。

また、本物の魚へのふれあい体験が行われ、さまざまな種類の魚を目の前に、子ども達は「これ何の魚」と聞きながら、興味津々で目を輝かせていました。